

IDNo	号数	年 月	著 者	題 目	ページ	備 考
258	96	S53. 2	南 坊 平 造	硝石の生産地	01～06	
259	96	S53. 2	山 田 太 郎	日本海軍の弾丸について (7)	07～13	
260	96	S53. 2	川 越 重 昌	徳島藩焰硝史素描 (13)	14～29	
261	97	S53. 3	南 坊 平 造	硝石生産地 (日本)	01～05	
262	97	S53. 3	山 田 太 郎	日本海軍の弾丸について (8)	06～17	
263	97	S53. 3	川 越 重 昌	徳島藩焰硝史素描 (14)	18～37	
264	98	S53. 4	川 越 重 昌	徳島藩焰硝史素描 (15)	01～17	
265	98	S53. 4	山 田 太 郎	日本海軍の弾丸について (9)	18～40	
266	99	S53. 5	南 坊 平 造	火薬、火器の伝流と硝石生産地の歴史	01～16	
267	99	S53. 5	川 越 重 昌	徳島藩焰硝史素描 (16)	17～45	
268	100	S53. 6	川 越 重 昌	徳島藩焰硝史素描 (最終回)	01～12	
269	100	S53. 6	山 田 太 郎	日本海軍の弾丸について (10)	13～24	
270	101	S53. 7	国 友 秀 夫	有馬先生との出会い	01～05	創立十周年記念 特集
271	101	S53. 7	山 田 太 郎	呉海軍工廠造兵部門今昔	06～10	
272	101	S53. 7	川 越 重 昌	山鹿素行遺篇 焰硝篇の混雑を修正する	11～16	
273	101	S53. 7	奥 村 正 二	松涛の火砲と駒場野観兵式	17～21	
274	102	S53. 9	所 庄 吉	幕末軍艦開陽丸の積載砲について	01～14	
275	102	S53. 9	岡 田 登	花火の起源とその発展 (1)	15～20	
276	103	S53. 10	岡 田 登	花火の起源とその発展 (2)	01～19	
277	103	S53. 10	山 田 太 郎	日本海軍の弾丸について (最終回)	20～32	
278	103	S53. 10	泉 水 巖	資料紹介 馮家昇著 火薬の発明と西伝 (1)	33～43	
279	104	S53. 11	川 越 重 昌	東北地方諸藩保有鉄砲(火繩銃)の製作者たち (1)	01～12	
280	104	S53. 11	岡 田 登	花火の起源とその発展 (3)	13～26	
281	104	S53. 11	泉 水 巖	資料紹介 馮家昇著 火薬の発明と西伝 (2)	27～39	
282	105	S53. 12	川 越 重 昌	最も古い頃の硝石採法の残存か 一岩手県九戸郡軽米町の古老談一	01～09	
283	105	S53. 12	岡 田 登	花火の起源とその発展 (4)	10～19	
284	105	S53. 12	泉 水 巖 訳	資料紹介 馮家昇著 火薬の発明と西伝 (3)	20～31	
285	106	S54. 2	川 越 重 昌	東北地方諸藩保有鉄砲(火繩銃)の製作者たち (2)	01～15	
286	106	S54. 2	岡 田 登	花火の起源とその発展 (5)	16～29	
287	106	S54. 2	泉 水 巖 訳	資料紹介 馮家昇著 火薬の発明と西伝 (4)	30～40	
288	107	S54. 3	川 越 重 昌	本田利明の“極秘”焰硝製法(硝石)	01～06	
289	107	S54. 3	岡 田 登	花火の起源とその発展 (最終回)	07～17	
290	107	S54. 3	泉 水 巖 訳	資料紹介 馮家昇著 火薬の発明と西伝 (完)	18～37	
291	108	S54. 4	山 田 太 郎	呉海軍工廠の大砲発射場について	01～15	
292	108	S54. 4	川 越 重 昌	東北地方諸藩保有鉄砲(火繩銃)の製作者たち (3)	16～34	
293	109	S54. 5	川 越 重 昌	塩硝製法再開発のあけぼの	01～32	
294	110	S54. 6	山 田 太 郎	造兵事業での製鋼業 呉海軍工廠製鋼部の沿革 (1)	01～17	
295	110	S54. 6	川 越 重 昌	東北地方諸藩保有鉄砲(火繩銃)の製作者たち (4)	18～42	
296	111	S54. 7	川 越 重 昌	徳島藩に於ける幕末洋式小銃の購入について	01～17	
297	111	S54. 7	山 田 太 郎	造兵事業での製鋼業 呉海軍工廠製鋼部の沿革 (2)	18～43	
298	112	S54. 9	岡 田 登	宋代における火薬兵器の発展 (1)	01～07	
299	112	S54. 9	山 田 太 郎	造兵事業での製鋼業 呉海軍工廠製鋼部の沿革 (3)	08～31	
300	113	S54. 10	川 越 重 昌	四国に於ける火繩銃の製作者たち	01～37	
301	113	S54. 10	山 田 太 郎	造兵事業での製鋼業 呉海軍工廠製鋼部の沿革 (4)	38～50	